



昭和62年岡山県芸術祭参加
昭和62年度福山市芸術祭 第15回福山文化連盟主体行事

'87 中国二期会オペラ／岡山市民合唱団鷺羽15周年記念

オペラ **CARMEN** 全四幕

原作：Prosper Mérimée 作曲：Georges Bizet

'87 **11|3**(火)
P.M. 3:00 倉敷市民会館

11|29(日)
P.M. 3:00 福山市民会館

- 主催／中国二期会 岡山市民合唱団鷺羽 倉敷管弦楽団
- 後援／岡山県教育委員会 倉敷市教育委員会 岡山県郷土文化財団
岡山県合唱連盟 山陽新聞社 NHK岡山放送局 山陽放送

- 主催／中国二期会 福山市教育委員会 福山文化連盟
- 後援／岡山市民合唱団鷺羽 倉敷管弦楽団

昭和62年岡山県芸術祭参加
昭和62年度福山市芸術祭 第15回福山文化連盟主体行事

'87 中国二期会オペラ／岡山市民合唱団鷺羽15周年記念

オペラ **CARMEN** 全四幕

原作：Prosper Mérimée 作曲：Georges Bizet

'87

11|3 (火)
P.M. 3:00 倉敷市民会館

11|29 (日)
P.M. 3:00 福山市民会館

- 主催／中国二期会 岡山市民合唱団鷺羽 倉敷管弦楽団
- 後援／岡山県教育委員会 倉敷市教育委員会 岡山県郷土文化財団
岡山県合唱連盟 山陽新聞社 NHK岡山放送局 山陽放送

- 主催／中国二期会 福山市教育委員会 福山文化連盟
- 後援／岡山市民合唱団鷺羽 倉敷管弦楽団



中国二期会理事長
岡山市民合唱団鷺羽音楽監督 近藤 安 介

本日は皆様ご多忙中のところ、オペラ「カルメン」の公演に御来場賜わり、誠にありがとうございます。又、本オペラを倉敷管弦楽団・中国二期会・岡山市民合唱団鷺羽の三者で制作できますことに、限りない喜びを感じるものでございます。

倉敷管弦楽団と中国二期会は、昭和54年岡山県芸術祭中心公演「海の子守唄」以来、モーツァルトの3大オペラ等で常に共演してまいりましたが、楽員の音楽に対する情熱と謙虚な姿勢は、我々二期会の範とするところであります。又、15周年を迎えた岡山市民合唱団鷺羽は、一方でモーツァルトのミサ全曲演奏に取りくみながら、オペラへの憧憬捨てがたく憤然と「カルメン」に挑んでおります。

さて、「椿姫」や「蝶々夫人」と並んで、世界でも好まれているジョルジュ・ビゼーのカルメン、本日は、エルネスト・ギロー版で上演致します。有名な「ハバネラ」や「闘牛士の歌」等にもみられるように、オペラ全体が大変親しみやすいメロディーで書かれ、しかも、聴く人の心を強くえぐる悲劇的手法は、あくまでドラマティックで、グランドオペラの

粹とみなしてよいでしょう。

指揮に東京より星出豊氏、演出はベテラン清宮秀高氏を迎え、地元大塚舞台、岡山少年少女合唱団、桃太郎少年合唱団、NHK福山少年少女合唱団等の御協力のなか、62年度岡山県芸術祭参加、福山市芸術祭、第15回福山文化連盟主体行事の栄を得て上演いたしますこの「カルメン」、どうぞごゆっくりお楽しみ下されば幸いです。

中国二期会は昨年、オペラ活動等とおして地域の文化向上に貢献した声楽団体として思いもかけない「昭和61年度三木記念賞助成金」という、たいへん立派な賞を受賞いたしました。この栄誉に対して、オペラを愛し支えてくださいました皆様に深く感謝を申し上げ、その重責を厳しく心に刻み、今後とも研鑽してまいりたいと存じます。

おわりに本公演に際しましてご助力を頂きました全ての関係各位に、心からの御礼を申し上げるとともに、今後の御支援御教示をお願い申し上げて、ごあいさつに代えさせていただきます。

カルメン

全4幕

作曲／ジョルジュ・ビゼー 原作／プロスペル・メリメ 台本／ヘンリー・メイヤック & ルドヴィク・アレヴィー
訳詞／村田健司

総監督	近藤安介	カルメン	萱岡美津栄
指揮	星出豊	ドンホセ	日高好一
演出	清宮秀高	エスカミーリョ	大原正義
装置	川口直次	ミカエラ	岡崎順子
衣裳	岸井克己	フラスキータ	古里静世子
照明	稲田道則	メルセデス	加治郷子
舞台監督	田和伸二	ダンカイロ	黒岩悟
副指揮	大塚博	スニガ	秋山啓
合唱指揮	上月明	モラレス	奥田誠
稽古ピアノ	高須理佳 本城貴美恵 来山千晴	レメンダート	中村芳弘
舞台	大塚舞台	合唱	岡山市民合唱団鶯羽 岡山少年少女合唱団 桃太郎少年合唱団
事務局	玉垣夫規子	管弦楽	倉敷管弦楽団
		ハーブ	松原浩子

Augusta
Ishikawa

Georges Bizet

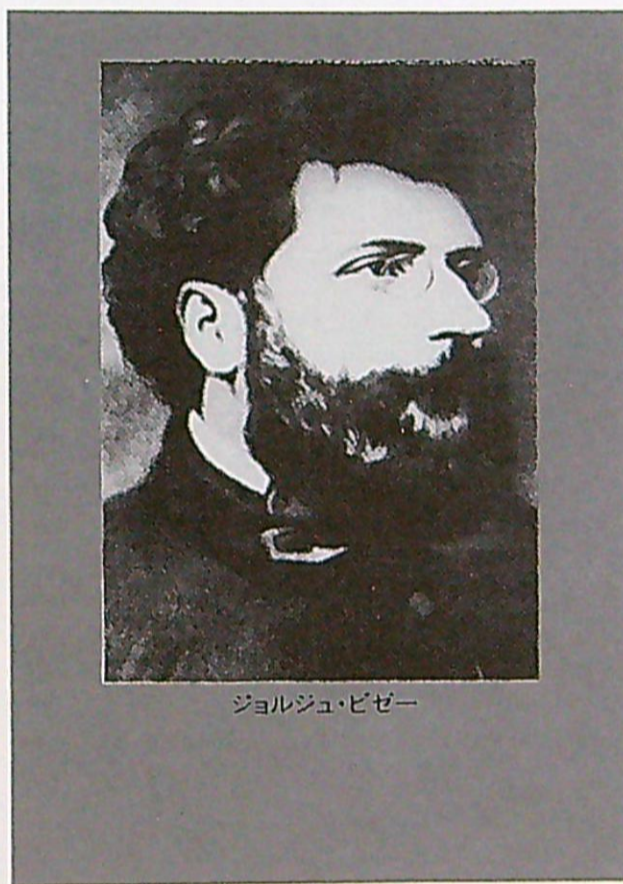
ジョルジュ・ビゼー(1838年パリー1875年ブーヅヴァル)

ビゼーの音楽には、「宝石のような輝き」があると、かつてリチャード・カペルはいった。ビゼーの音楽の美しさは、まばゆいばかりの叙情味にある。「カルメン」では、脇役にさえ、幅広く、長い、微妙なタッチのカンタービレの曲が与えられている。また、二人の主役が歌う曲では、ビゼーは、ドラマの本質となっている二人の正反対の性格を、明らかにわかるよう表現している。フランスのオペラの中でも、ドン・ホセの歌う歌ほど情熱的なものはない。それに比べ、カルメンの歌う歌は、より微妙で神秘的である。より深い情熱を秘めてはいるものの、表面的には、抑制された音楽となっているのである。

まず最初に、カルメンは、スペイン風あるいはジプシー風の歌を、さまざまな意味をこめながら、歌っている。彼女の性格の激しさが爆発して力強く情熱的に歌うのは、ホセが帰営のラッパをきいて彼女のもとを去ろうとする時と、最後にホセの求愛を拒んで殺される時だけである。

原作者のプロスペル・メリメが「カルメン」を書いたのは、彼がジプシーに大いに興味をもっていたからである。彼のこの小説の登場人物たちは、ジプシーの生活の犠牲者である。「犬と狼は、長い間一緒にくらすことはない」と、カルメンはいつている。何よりも生活に必要なのは自由だという、野性的で、道徳などに目もくれないジプシーと、町から来たならず物とでは、気性が合うことはないのである。

メリメは、習慣や言葉に詳しくスペインのジプシーを題材にして小説を書いたが、これに似



ジョルジュ・ビゼー

た話は、ロシアの小説家・詩人プーシキンの物語詩「ジプシー」の中に、すでに存在していた。プーシキンの詩でも、ジプシーの娘に引かれて、ジプシーの群れに加わった脱走者が、娘の愛がさめた時、絶望して殺人を犯す話になっている。ビゼーと、彼と一緒にオペラを作っていた歌詞担当者は、メリメ自身がフランス語に翻訳して出版したこのロシアの詩を使っている。

第一幕で、工場内でけんかをして捕まった時、カルメンは、隊長の質問に歌で答えて、無礼な態度をとった。この歌はスペインの歌であったが、

歌詞は、プーシキンの詩からとったものである。

切ろうが焼こうが、御自由に、
お前さんにいうことなんかないね……
心に決めているんだ、銃でも槍でも
こわくはないさ。
私には、別に好きな男がいる。
そいつを愛して、死んでいくんだ。

この最後の言葉を、プーシキンの詩のジプシー娘もカルメンも、死ぬ間際にも、繰り返していつている。メリメの小説の中のカルメンは、誰も愛さずに死んでいくが、ビゼーの「カルメン」のヒロインは、プーシキンの詩の中のジプシー娘と同様に、自分を殺そうとしている男に、面と向かって、新しい恋人に対する愛を、はばかることなく認めて、死んでいくのである。

ビゼーは、常に、異国的なものに心を引かれていた。彼の作品の中でも、「真珠とり」はセイロンを、「イワン雷帝」はロシアを、「ジャミレー」はエジプトを舞台としている。すぐにスペイン風だとわかる、スペイン音楽の強力な個性を利用して、ビゼーは、「カルメン」の総譜に、スペイン風の異国情緒をふんだんにもりこんでいる。カルメンの歌うジプシーの歌5曲と、華麗な第4幕の前奏曲は、これらの曲がスペイン、あるいは、フラメンコの音楽を源としていることを、思いおこさせる。こうしたスペイン風の曲が、非常に巧みに総譜に組み込まれていて、そのどの曲も、前の曲と、無理なく自然につながって流れ、後に続く曲とも調和と一貫性を保ち、異国情緒だけが浮きあがることなく、全体がよく融合されているのである。



初演・パリ オペラ・コミック座 1875年3月3日
 本邦初演・東京帝国劇場 1919年(大正8年)

配 役

カルメン	……………	ジプシー女
ドンホセ	……………	龍騎兵伍長
エスカミーリョ	……………	闘牛士
ミカエラ	……………	村娘
フラスキータ	……………	} カルメンの仲間
メルセデス	……………	
ダンカイロ	……………	密輸入者
スニガ	……………	龍騎兵隊長
モラレス	……………	士官
レメンダート	……………	密輸入者

■時代 1820年ごろ

■第1幕=セビリアの広場

タバコ工場の前にある衛兵の詰所で衛兵たちがひまをもてあましている。彼らは、広場をゆきかう人たちに目をやって、くったくがない。そこに田舎娘のミカエラがやってくる。ドン・ホセの許婚であり、髪をあんでうしろにさげ、青っぽいスカートをはいている。ドン・ホセに会いにきたのだ。衛兵の交替前のために、ここにはまだいないとモラレスにいわれ、ひきとめられるが、いったん立去る。衛兵たちの交替を告げるラッパの音がきこえる。モラレスにひきいられた衛兵たちは、交替にそなえて、整列する。隊長スニガをはじめとした交替兵がやって来る。子供たちは、はしゃいで、衛兵たちと一緒に進行したりする。交替が終り、交替兵のうちのひとりであるドン・ホセは、モラレスから、娘がたずねてきたと知らされ、それがミカエラだということを察する。

休み時間を告げる鐘がなって、タバコ工場の女工たちが、三々五々、タバコをくゆらせながら出てくる。伊達男たちは、女工たちのなかでもポス的な存在で、ことのほか男たちの心をかきたてるカルメンを待っている。そこにカルメンがはなばなしくあらわれる。とりかこんだ男たちをカルメンはつめたくあしらい、自分にまったく関心を示そうとしないドン・ホセに興味をそそられる。カルメンは、艶っぽい流し目をドン・ホセになげながら、恋というのは、野の鳥のようなものでまならぬものだ、といった、彼女の奔放な恋愛観をうたう。うたい終ったあと、手にした花をドン・ホセになげつけて走り去る。

ドン・ホセがその花を手にして、ポケットにおしこんだところに、ミカエラがやってくる。ミカエラは、ドン・ホセの母からことずかったといって、手紙と金をわたし、さらに、お母さんからだといって、ドン・ホセにくちづけする。ミカエラは、用をすませたので、帰っていく。

やがて、工場のなかが騒がしくなる。女工たちが喧嘩をしたのだ。騒ぎのもとには、カルメンが、マヌエリータという女工を傷つけたことにあるようだ。衛兵たちによって騒ぎはしずめられ、カルメンは騒ぎを起した張本人ということにとらえられてしまう。ドン・ホセがカルメンを見張り、さらに牢まで護送することになる。カルメンは、ドン・ホセとふたりきりになったのをよいことに、ドン・ホセを誘惑する。カルメンは、にがしてくれたら、リリヤス・バスチャの酒場であなたを待っていてあげるというのだ。ドン・ホセは、カルメンの後手にむすばれている縄をほどく。スニガから令状をうけとったドン・ホセは、カルメンをつれていこうとするが、カルメンはドンホセをつきとばしてにげてしまう。



■ 第2幕＝リリヤス・パスチャの酒場

カルメンの仲間である密輸業者のダンカイロやレメンダード、それにフラスキータやメルセデスがたむろする、セビリヤ城壁の近くにあるリリヤス・パスチャの酒場。第1幕からは、ほぼ2ヶ月ほどの時間が経過している。その間、ドン・ホセはカルメンをにがした罪で営倉に入れられていた。

カルメンは、フラスキータやメルセデスとともに、ジブシーたちの奏する音楽にあわせて、うたい、おどる。酒場にはスニガが来ていて、そのスニガから、ドン・ホセが釈放されたことをカルメンはきく。そこに、闘牛士をたたえる歓声がきこえてくる。セビリヤの人気闘牛士エスカミリオがやってきたのだ。得意満面のエスカミリオは、自己紹介をかねて、闘牛士の勇ましさを、人びとに伝える。カルメンはエスカミリオのさっそうとした姿に心ときめかし、エスカミリオもまた、カルメンをくどきにかかるとした。しかし、カルメンは、自分のために営倉に入れられ、今日にもたずねてくるかもしれぬドン・ホセを待つ心づもりをしている。

エスカミリオとともに人びとが去ってしまうと、密輸業者たちの密談がはじまる。声をひそめて、ダンカイロとレメンダードは、今度の仕事にはどうしても女の助けが必要だといひ、フラスキータとメルセデスはそれに同意するのだが、ドン・ホセを待っているカルメンは、その仕事に加わろうとしない。

そこに遠くから、ドンホセが龍騎兵の歌を口ずさみながら近づいてくる。カルメンは、律義にも、そしてドン・ホセを仲間ひき入れる計画もあって、カスタネットを手に、おおいにもてなす。しかし、帰営ラッパを耳にして、ドン・ホセは帰ろうとする。おこるカルメン。こんなにもてなしているのに帰るといふの。

ドン・ホセは、いつかカルメンに投げ与えられ、いまはみるかげもなくしおれてしまった花をとりだして、いかにカルメンのことを思いつづけていたかを、うったえる。ドン・ホセの気持が判らぬではないカルメンは、脱走をすすめ、山で一緒にくらそうといひだす。

そこにスニガがもどってくる。彼はカルメンをわがものにしようとねらっているのだ。スニガはそこにドン・ホセがいるのを見とがめて、帰営するように命令するが、ドン・ホセはききいれない。ついにふたりは決闘することになる。騒ぎをききつけて集った密輸業者たちに、スニガはとりおさえられてしまう。ドン・ホセは、もはやカルメンたちの仲間に加わる以外に方法はないと思う。

■ 第3幕＝山間の荒れ地

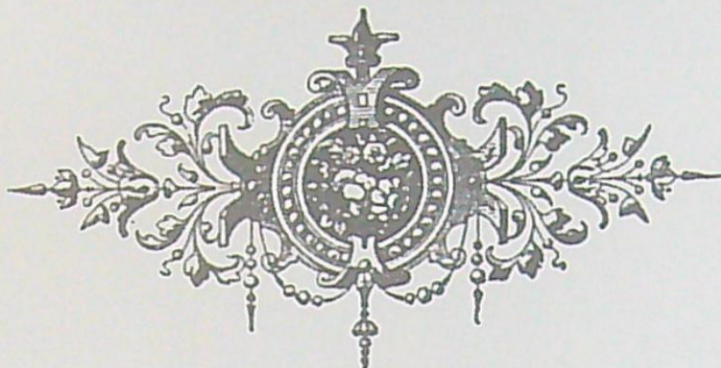
セビリヤ近郊のシェラ・マドム山地である。ジブシーたちが、荷物をおいて、休んでいる。ドン・ホセがひとりもの思いに沈んでいるので、カルメンがたずねる。ドン・ホセはいう、ただ母のことを考えていただけ。フラスキータとメルセデスが、トランプを手に、運命を占っている。カルメンがそのトランプをとって占うと、なんと占っても、結果は不吉なものばかり。まずカルメンが死に、ついで恋人が死ぬという占いの結果は、すでにドン・ホセをうとましく思いはじめているカルメンには、ひどく暗示的にうけとれる。ジブシーたちは、準備がととのったので、荷物を背負って、去る。

案内人につれられもせず、ミカエラがやって来る。ドン・ホセのことを気づかって、やって来たのだ。ミカエラは、どんなことがあっても愛するドン・ホセをつれて帰るのだと、けなげにも、その心のうちを吐露する。人の気配が近づいたのでミカエラは、ものかげに身をかくす。

見張りに立っていたドン・ホセが発見する。やって来たのは、エスカミリオだった。ドン・ホセとエスカミリオの恋敵同志のさやあてがある。エスカミリオはカルメンたちを闘牛に招待して、その場を去っていく。騒ぎがおさまったところで、ものかげにかくれていたミカエラがレメンダードに見つかってしまう。ミカエラは、ドンホセの母親が病気だということをお伝え、田舎に帰るようにすすめる。ドン・ホセは、ミカエラのすすめにしたがう決心をするものの、エスカミリオの後をおおうとするカルメンに嫉妬する。

■ 第4幕＝セビリヤの闘牛場の前

これから闘牛がはじまるというので、多勢の人たちが集っている。闘牛士たちが列をなしてやって来る。人びとの歓声は、さらに高まる。カルメン、フラスキータ、メルセデスの姿も見える。フラスキータとメルセデスは、ドン・ホセの姿を見かけたから気をつけるようにと、カルメンにいう。気の強いカルメンがそんな忠告に耳をかすはずもない。人びとが去り、フラスキータとメルセデスも闘牛場に入って、カルメンがひとりであるところに、やつれはた姿のドン・ホセがあらわれる。カルメンに愛を求めたドン・ホセ。そんなドンホセをつめたくつきはなすカルメン。闘牛場からはエスカミリオをたたえる歓声がきこえてくる、カルメンは思わず闘牛場の方に走りよる。ドン・ホセがそれをはばむ。場内の歓声がたかまる。ドン・ホセは、かくしもった短剣で、カルメンを刺す。



指揮
YUTAKA HOSHIDE
星出 豊

東京声専音楽学校卒業、同オペラ研究科修了。

1969年渡独、ニュールンベルク歌劇場の副指揮を務めながら研鑽を積み、70年、ベートーヴェン生誕二百年記念祭での演奏が好評を得たのをはじめ、西独、スイス、で演奏活動を行う。

帰国後は藤原歌劇団、日本オペラ協会を中心に活動を続け、藤原歌劇団公演では「電話」「霊媒」を作曲者メノッティの推薦により指揮したのをはじめ、日本初演の「イル・カンピエッロ」、「マハゴニー市の興亡」、「妖精ウィッリ」他を指揮。日本オペラ協会公演では、新作初演を含む多くの作品を手がけ最近の公演の主なもの、「祝い歌が流れる夜に」、「春琴抄」、「舌を噛み切った女」、「俊寛」、「天守物語」などがある。

他団体への出演も多く、西洋オペラから日本オペラまで、そのレパートリーは広く、オペラ指揮者として不動の地位を築いている。また、コンサート指揮でも活躍し、特に「第九」やミサ曲で卓越した成果をあげている。チャイコフスキーの「オルレアンの少女」(日本初演)は好評を得、同曲とドヴォルザークの「レクイエム」はラジオ・ヴァチカンにより全ヨーロッパに放送され絶賛を博した。昭和59年度文化庁在外研修員として渡欧。

新星日本交響楽団正指揮者。

日本オペラ協会運営委員。

昭和音楽大学助教授。



演出
HIDETAKA KIYOMIYA
清宮 秀高

東京生まれ、現在東京芸術大学オペラ科演出部講師。

1962年、藤原歌劇団に入り、数多くのオペラにたずさわり、1968年には3ヵ月間オーストラリア The Elizabethan trust opera company の招聘により「蝶々夫人」を演出。レテリー・テレグラヒュー紙上で「忘れられぬ日本人による蝶々夫人の演出」と絶賛を博した。

1974年、ラ・オペラ74にて「スザンナの秘密」

1975年、本邦初演「リタ」を演出。

その他、二期会関西支部・中国支部、四国支部・鹿児島オペラ協会・長崎オペラ協会・熊本オペラ協会、西日本オペラ協会・静岡オペラ協会等地方のオペラ協会でも活躍し好評を博している。



副指揮
HIROSHI OTSUKA
大塚 博

国立北西ドイツ音楽院デトモルト、国立音楽大学で学ぶ。

トロンボーンをヴィリー・ヴァルター、伊藤清の各氏に師事。オーケストラをマルティン・ステファニー、オペラをニクラウス・エッシュバッカー、管楽アンサンブルをヨスト・ミヒャエルの各氏に師事。

現在、中国短期大学音楽科、岡山中学、岡山高校の各講師、岡山交響楽団常任指揮者、金山学園吹奏楽部金管楽器指導講師。



カルメン

萱岡 美津栄

国立音楽大学声楽科卒業。イタリア市立ガエターノ・ドニゼッティ音楽院オペラ専攻修了。吉田易正、柴田陸、フロリアーナ・カバリ、エットーレ・カンボガリアーニの諸氏に師事。47年フォーレ「レクイエム」のソリストとして、又、オペラ「炭焼姫」の主役。51年イタリアへ留学、其の間ミラノでオペラ「蝶々夫人」の主役でデビュー、其の後オペラ「笑いの国」、オペラ「ジャンニ・スキッキ」他、数々のオペラの主役を演じ、ボッケリーニ「スタバトマーテル」のソリストとして、又、数多くのコンサートでイタリア各地の歌劇場で活躍し56年帰国、57年と58年、59年東京日比谷公会堂にて「新春オペラ・コンサート」に東京シティ・フィル、東京交響楽団等と協演。57年、大阪と岡山にて帰国記念リサイタルを開催。オペラ「フィガロの結婚」の伯爵夫人役、オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」のフィオルディリージ役に出演。その他数多くのコンサートに出演。現在、岡山大学非常勤講師。



ドン・ホセ

日高 好一

洗足学園大学声楽科卒業。同大学専攻科修了。島田恒輔、田原祥一郎、三枝喜美子の諸氏に師事。東京二期会合唱団に入団。主要メンバーとして、ソロパートを受け持ち、数々の二期会オペラに出演。関西日伊コンクールでテノール特賞を受賞。民音コンクールで入選。オペラ「海の子守唄」の六郎治役、創作オペラ「温羅の砦」の石勝役、広島オペラ「はだしのゲン」の浩二役、「ボーギーとベス」のスポーティング・ライフ「魔笛」のタミーノ役「フィガロの結婚」のバジリオ役、等々を演じる。〔ジプシー男爵〕のバリカイン(大阪)〔コシファントゥッテ〕フェランド(岡山・東京)〔マダムバタフライ〕のピンカートン(東京)〔椿姫〕のアルフレード(神戸)。リサイタル開催。「第九」「メサイヤ」のソリストとして活躍。現在、岡山大学教育学部、中国短期大学非常勤講師。



エスカミーリョ

大原 正義

国立音楽大学声楽科卒業。益田通、井上貞一の諸氏に師事。ヘンデル「メサイヤ」フォーレ「レクイエム」ハイドン「天地創造」オルフ「カルミナブラーナ」ベートーヴェン「第九」ショスタコービッチ「森の歌」等のソリストとして出演。オペラでは「アマールと夜の訪問者」の王様「海の子守唄」の網元「ボーギーとベス」のクラウン「魔笛」のサラストロ「フィガロの結婚」のフィガロ「ドンジョバンニ」のレポレロ「仏陀」の王様「おこんじょうり」のじんざ「うかれのひょう六機織唄」の庄屋「ヘンゼルとグレーテル」の父親役にて出演。現在、中国短期大学助教授、山陽女子高等学校音楽科非常勤講師、岡山大学コールオラス、川崎製鉄水島混声合唱団ヴォイストレーナー。



ミカエラ

岡崎 順子

岡山大学教育学部音楽専攻卒業。愛知県立芸術大学大学院音楽研究科修了。金光武義、矢部礼子、小島琢磨、木下武久、中山梯一の諸氏に師事。55年、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学夏季セミナーを受講、リタ・シュトライトに師事。モーツァルト「レクイエム」「ハ短調ミサ」、バッハ「結婚カンタータ」「コーヒーカンタータ」ベートーヴェン「第九」等にソリストとして出演。S56年、59年、62年リサイタル開催。オペラでは「アマールと夜の訪問者」のアマール、「ドン・ジョバンニ」のツェルリーナ、「海の子守唄」のしの、「魔笛」のパパゲーナ、「ボーギーとベス」のクララ、「フィガロ結婚」のスザンナ、「コシ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ役で出演。現在、岡山県立短期大学講師、新見女子短期大学非常勤講師。



フラスキータ

古里 静世

上野学園大学音楽学部声楽学科卒業。上野学園大学音楽学部専攻科声楽専攻修了。牧三都子、近藤安介、木下武久の諸氏に師事。在学中より現代音楽研究室及び古楽研究室の演奏会に出演又大学の定期演奏会に出演。卒業演奏会、専攻科修了演奏会、並びにNHK新人演奏会に出演。「期待される新人演奏家の夕べ」藍の会」ジョイント・コンサートに出演する。62年リサイタル開催。倉敷音楽協会会員



メルセデス

加治 郷子

東京音楽大学音楽学部声楽専攻卒業。矢部礼子、佐々木英代、加納純子の諸氏に師事。54年、岡山県新人演奏会、55年、ムジカドネ「にはんのうた」、二期会オペラアンサンブル「カルメン」、56年、近代日本音楽研究会「日本のしらべ」、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル役、オペラ「魔笛」の童児II、57年「河童譚」のおっ母役、58年、オペラ「フィガロの結婚」のケルビーノ役。61年、ジョイントリサイタル「コンサートアミカ」等に出演。現在、近代日本音楽研究会会員。



ダンカイロ

黒岩 悟

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。東京芸術大学・大学院音楽研究科修士課程修了。中山梯一、柴田陸、渡辺高之助、ニコラ・ルッチ、木下武久の諸氏に師事。東京に於て「フィガロの結婚」のバルトロ役「ドン・ジョヴァンニ」の騎士長役を演じ、またその他のコンサートに出演。大阪に於て二期会関西支部主催「カルメン」のダンカイロ役を演じ、また多数のコンサートに出演。岡山に於て「炭焼姫」「雪女風土記」「しまがの嫁っこ」「海の子守唄」「あまんじやくとうりこ姫」「うかれひょう六機織唄」等の創作オペラに出演、また「ボーギーとベス」のボーギー役「魔笛」の弁者「フィガロの結婚」の伯爵役「コシ・ファン・トゥッテ」のアルフォンゾ役を演じた。またコンサートとしては香川県芸術祭主催及び徳島県芸術祭主催のベートーヴェン「第九」のソリストをはじめ数多くの演奏会に出演。現在、中国短期大学音楽科教授。



スニガ

秋山 啓

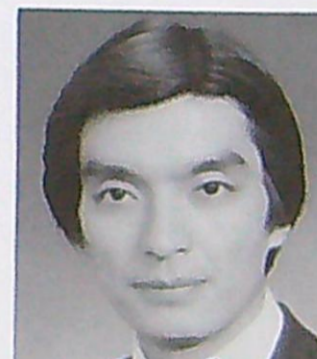
島根大学教育学部特設音楽課程声楽専攻卒業。同大学教育学部専攻科修了。森山俊雄、吉田功、黒岩悟の諸氏に師事。津山室内楽研究会第1回定期演奏会より第13回まで毎年出演し、バッハの「カンタータ」、シューベルトの歌曲を中心に演奏活動を行った。ジョイントリサイタルを2回開催。オペラでなS56年二期会中国支部公演「魔笛」で「パパゲーノ」同年「ボーギー&ベス」の「シェイク」57年「あまんじやくとうりこ姫」の「殿様」58年「フィガロの結婚」の「バルトロ」59年「おこんじょうり」の「じんざ」60年「コシ・ファン・トゥッテ」の「グリエルモ」61年「うかれのひょう六機織唄」の「ひょう六」を演ずる。現在、岡山女子短期大学講師。川崎製鉄水島混声合唱団常任指揮者。



モラレス

奥田 誠

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。柴田陸、石津憲一、佐藤農、ニコラ・ルッチの諸氏に師事。第20回芸大オペラ「外套」のミケーレでデビュー。その後「ジャンニ・スキッキ」のタイトルロール、「ボエーム」のマルチェロ、「蝶々夫人」のシャープレス、「コシ・ファン・トゥッテ」のグリエルモ、「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロール等数多くのオペラに出演。創作オペラでは「更科記」、「酒呑童子考」の黒嶺、「はだしのゲン」の大吉に出し、好評を博した。また、ベートーヴェンの「第九」、ヘンデルの「メサイヤ」、リスト及びフォーレの「レクイエム」、モーツァルトの「戴冠ミサ曲」、マラーの「子供の不思議な角笛」、「さすらう若人の歌」オルフの「カルミーナ・ブラーナ」のソリストとして、広島交響楽団、広島JMJオーケストラ等との共演をはじめ、リサイタル、各種コンサート等、幅広い演奏活動を続けている。現在、広島大学教育学部助教授



レメンダート

中村 芳弘

国立音楽大学教育音楽学科第1類専攻卒業。ピアノを伯田昭子、声楽を伯田好史、瀬川武に。指揮法を小松幸雄の諸氏に師事。在学中より国立音楽大学行脚合唱団の指揮をつとめ、現在まで多数の作品を編曲し、音楽劇を創作している。音楽劇の作品には、「うそつきじろう」「湖の笛」「ビビベの冒険」「笑いのリクエスト」ミュージカル「1-ONE」などがあり、西大寺混声合唱団、山陽女子高等学校音楽部の演奏会などで毎年新作を発表している。又、声楽の分野でも意欲的に取り組み、中国二期会のオペラでは、「フィガロの結婚」のドンクルチオ、室内オペラ「おこんじょうり」ごんすけ役で出演。現在、山陽女子高等学校音楽科教諭、同校音楽部顧問・指揮者、岡山混声合唱団、西大寺混声合唱団指揮者、中国二期会準会員、岡山音楽家協会会員、岡山ピアノ・楽研究会会員。岡山県高等学校音楽協議会理事。

岡山市民合唱団 鷺羽



昭和46年、高い合唱芸術を求めて音楽監督・指揮者に近藤安个氏を迎え、45名の団員で創立。翌年の47年には全日本合唱コンクールの全国大会まで進み銅賞を獲得。以後54年まで毎年全国大会に出場し銅賞・銀賞を受賞。近藤氏の厳しい指導の下、レベルの高い合唱団として全国にその実力が認められた。

56年の創立10周年記念には、ガーシュイン作曲オペラ「ポーギーとベス」(本邦初演)を上演し話題となり大成功を納めた。57年からは、日本初のモーツァルトミサ全曲演奏に10年計画で取りくんでいるが、60年の小澤征爾指揮バハ「ロ短調ミサ」演奏会(主催・くらしきコンサート)に合唱団の核となって出演し、絶讃される等、華々しい活躍を続けている。

66年には創立20周年を迎えるが、ミサ全曲演奏の完結とモーツァルト没後200年を記念して、モーツァルトの生地、ザルツブルグで演奏会を開催する予定である。

出演者

■ソプラノ

池上恵子
石川千恵子
石丸ノリ子
今福美智子
江見裕子
大森紀美子
岡雅子
小郷孝子
小野田敬子
恩地順子
片岡弘道
慶児道代
小松原美紀
近藤由加
笹川真理子
宍戸尚子
田中順子
玉垣夫規子
服部由美
林啓子
広瀬正枝
星島恂
前田ふさ子
松田エリ子
松本弘美
森岡桂子
森崎典子
山本温子

■アルト

有木香織
有安泉
石寺美久子
石井敦子
井内洋子
甲斐田富子
小谷和子
小宮原仁子
村山紀由子
中西山節子
坂本美智美
竹本恵子
玉井幸子
種尾美穂子
寺田信子
矢原真由美
雪吉恵子

■テノール

広江正教
井内洋修
松本川隆秀
笹木藤正政
江齋田賢直
岡田辺真二
田川口村一行
中吉原成浩
難波晃明
上月正博
松尾郁之
谷村啓志
秋山琢
佐藤利
甲斐田伸
神谷南治
角部知史
岡河茂樹
十谷英司
友島峻仁
前島昭夫
大島昭夫

■助演

舟木勝宏
中村博文
東山太久美
森山靖憲
杉本俊哉
戸板滋人
竹添周史
喜多見正英
佐々木中一
田中田辺均

■ベース

難波晃明
上月正博
松尾郁之
谷村啓志
秋山琢
佐藤利
甲斐田伸
神谷南治
角部知史
岡河茂樹
十谷英司
友島峻仁
前島昭夫
大島昭夫

岡山少年少女合唱団

団長 木村正義

指導 中尾節子
森岡桂子

■ソプラノ

芥田治子
山本満理子
岡田泉
横田麻衣子
中島好香
宮本愛子

■アルト

塩津ひろみ
鈴木啓子
高原本端恵
寺本佳菜
猪俣紀子
森仁子

(財)桃太郎少年合唱団

団長 棚田国雄

副団長 谷内拓緒
指導員 浮田敦子
浦池和彦
寺尾美穂

■ソプラノ

平井聡
西本淳
平田和昭
高橋伸圭
平野和幸
松原正樹

■アルト

難波信義
横山大
鴨井畑敦
長畑宮貴
四宮久

倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年設立の倉敷管弦楽団は、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。バロックから現代曲までの幅広い演奏活動で昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷文化連盟賞を受賞し、将来を大きく期待されています。

定期演奏会では早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、堤俊作氏、古谷誠一氏、湯浅卓雄氏、金洪才氏、佐渡裕氏ら各地で活躍中の指揮者を客演指揮者として招き、またフルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏との共演をはじめ、ヴァイオリンの和波孝禧氏、前橋汀子氏、豊田弓乃氏、ピアノの深沢亮子氏、チェロの安田謙一郎氏、山崎伸子氏、オーボエのディーテルム・ヨナス氏、トランペットの津堅直弘氏、又岡山県内で活躍中の音楽家達との共演や、團伊玖磨氏作曲の「管弦楽のための高梁川」の初演、創立10周年記念の400名から成る第九演奏会、中国二期会とのモーツァルトのオペラ「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」の演奏等それぞれ注目の的となる多彩な演奏活動を続けています。

出演者

■第1ヴァイオリン

佐藤 真理子
菊池 東
中桐 佐知子
園田 哲郎
飽浦 良和
井上 裕子
越宗 宣子
陶山 容良
有田 和恵
岩瀬 裕子

■第2ヴァイオリン

木村 啓子
岡崎 良弘
今城 由紀恵
河村 真知子
真田 奈美
家守 智子

■チェロ

西田 毅雄
田辺 幹夫
黒田 正典
松江 雄二

■ヴァイオラ

八木原 周平
友野 良一
中野 隆重
勝部 喜代志
武本 克巳

■コントラバス

本屋敷 勝信
難波 由宏
亀高 由子

■フルート

坂口 充倫
片山 知子

■オーボエ

角田 容子
安田 元子

■クラリネット

川崎 史子
高杉 睦子

■ファゴット

稲田 裕彦
中川 裕

■ホルン

吉市 幹雄
文谷 功
西崎 大修
板谷 信昭

■トランペット

石原 憲
岡本 卓也

■トロンボーン

佐藤 道郎
平松 保利
中川 泰秀

■打楽器

谷本 江里
田中 美年
成田 晶子
高橋 昌子

■ハープ(賛助出演)

松原 浩子



中国二期会のあゆみ

- | | |
|--|---|
| <p>昭和48年 7月 支部設立 会員6名。オーディションにより新
 10月 設立記念演奏会(岡山三木記念ホール)</p> <p>昭和49年 4月 49年度会員準会員募集、10名応募中会員2名、
 準会員1名合格入会。
 5月 研究生制度発足 第一期生17名、予科入学。
 7月 高松演奏会(高松農協会館)</p> <p>昭和50年 3月 研究生修了演奏会(岡山文化センター)
 5月 50年度会員準会員募集、12名応募中会員2名、
 準会員2名合格入会。第二期研究生10名入学。
 7月 “歌曲の夕べ”岡山文化センター
 “モーツァルトの作品によるサマーコンサート”
 (高松農協会館)</p> <p> 10月 オペラ公演“炭焼姫”“アマールと夜の訪問者”。
 (井原9日、10日)</p> <p>昭和51年 3月 研究生修了演奏会
 4月 51年度会員募集、11名応募中会員3名、準会員
 4名合格。第三期研究生7名応募中6名合格。
 9月 二期会オペラコンサート(香川会室)
 創作オペラ“あまんじゃくとうりこ姫”
 (高松市民会館)</p> <p> 10月 演奏会形式によるオペラ“ドン・ジョヴァンニ”
 (岡山市民会館ホール)</p> <p> 12月 第1回ゴールドデンコンサート
 (岡山市民文化ホール)</p> <p>昭和52年 3月 第三期研究生卒業演奏会
 4月 52年度会員募集(18名応募、11名合格)
 10月 新人紹介演奏会
 11月 二期会オペラコンサート
 (高松19日・観音寺20日)</p> <p> 12月 第2回ゴールドデンコンサート
 (岡山市民文化ホール)</p> <p>昭和53年 9月 二期会オペラ公演“泥棒とオールドミス”
 “人買太郎兵衛”
 (高松7日・丸亀9日・観音寺10日)</p> <p> 10月 モーツァルト三大オペラハイライト “フィガロ
 の結婚”“ドン・ジョバンニ”“魔笛”
 (岡山市民会館30日)</p> <p> 12月 第3回ゴールドデンコンサート
 (岡山市民文化ホール23日)</p> <p>昭和54年 9月 54年度会員募集
 (11名応募、会員1名 準会員5名合格)</p> <p> 10月 オペラ「海の子守唄」公演(岡山市民会館11日)</p> <p> 12月 オペラ「炭焼姫」オペラ「アメリカ舞踊会へ行
 く」(15日観音寺市民会館、16日丸亀市民会館、
 17日18日高松市民会館)
 第4回ゴールドデンコンサート
 (岡山市民文化ホール 22日)</p> <p>昭和55年 4月 55年度会員募集
 (15名応募、会員2名 準会員4名合格)</p> <p> 10月 二期会オペラアンサンブルの夕べ「コシ・ファン
 トゥッテ」「カルメン」(岡山市民会館3日)</p> <p> 10月 あなたのオペラわたしのオペラ「オペラハイラ
 イト」「スザンナの秘密)</p> | <p> 12月 (高松14日・丸亀25日・観音寺26日・普通寺27日)
 第5回ゴールドデンコンサート
 (岡山市民文化ホール)</p> <p>昭和56年 3月 56年度会員募集
 (16名応募・会員1名 準会員8名合格)</p> <p> 8月 中山梯一リード研究会
 (岡山大学教育学部音楽教室ホール)</p> <p> 11月 オペラ「フィガロの結婚」
 (高松市民会館19日・25日)</p> <p> 12月 オペラ「魔笛」公演(倉敷市民会館13日)</p> <p>昭和57年 4月 57年度会員募集
 (17名応募、会員1名 準会員9名合格)</p> <p> 7月 中山梯一リード研究会
 (岡山大学教育学部音楽教室ホール)</p> <p> 7月 永曾信夫演劇講習会
 (岡山大学教育学部音楽教室ホール)</p> <p> 10月 二期会オペラコンサート
 「オペラアンサンブル」「あまんじゃくとうりこ
 姫」(岡山市民文化ホール1日)</p> <p> 12月 第6回ゴールドデンコンサート
 (岡山市民文化ホール)</p> <p>昭和58年 2月 二期会四国支部設立
 3月 58年度会員募集
 (6名応募、会員1名 準会員5名合格)</p> <p> 10月 設立10周年記念オペラ「フィガロの結婚」
 (倉敷・福山)</p> <p>昭和59年 4月 59年度会員募集
 (12名応募、会員2名 準会員6名合格)</p> <p> 5月 野上義臣個展(岡山市民文化ホール12日)</p> <p> 8月 永曾信夫基礎演技講習会</p> <p> 11月 二期会オペラコンサート「オペラアンサンブル」
 室内オペラ「おこんじょうるり」(岡山・福山)</p> <p>昭和60年 4月 60年度会員募集
 (7名応募、会員1名 準会員3名合格)</p> <p> 4月 菱川欣三郎、山下耕司二人展
 (岡山市民文化ホール29日)</p> <p> 8月 岸井克己メイク講習会
 清宮秀高基礎演技講習会</p> <p> 11月 オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」公演
 (福山市民会館14日)</p> <p> 12月 オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」公演
 (岡山市民会館1日)</p> <p>昭和61年 4月 61年度会員募集
 (12名応募、会員2名 準会員8名合格)</p> <p> 4月 河田文忠、上岡洋一二人展
 (岡山市民文化ホール15日)</p> <p> 7月 永曾信夫基礎演技講習会</p> <p> 9月 三木記念助成金受賞</p> <p> 10月 オペラ「うかれのひょう六機織唄」
 (岡山市民文化ホール12日)</p> <p>昭和62年 3月 62年度会員募集
 (6名応募、会員1名 準会員3名合格)</p> <p> 4月 青木省三、山岸磨夫二人展
 (岡山市民文化ホール24日)</p> <p> 7月 松井和彦夏期講習会</p> |
|--|---|

会 員 名 簿

顧問 糸賀 英憲

理事長 近藤 安个

副理事長 吉田 易真

” 黒岩 悟

理事 大原 正義

” 岡崎 順子

” 平本 弘子

” 虫明 和子

” 日高 好一

●ソプラノ

正会員 後閑 睦子(岡山)在伊

” 佐々木英代(岡山)

” 虫明 和子(岡山)

” 浜崎 明美(岡山)

” 山下 敬子(岡山)

” 平本 弘子(広島)

” 岡崎 順子(岡山)

” 萱岡美津栄(岡山)

” 白石美佐子(広島)

” 山脇 恵子(広島)

” 宗盛ゆきみ(広島)

準会員 梶川 良子(岡山)

” 高橋真砂子(岡山)

準会員 康広美千子(岡山)

” 鈴木 克美(岡山)

” 住元久美子(広島)

” 北川 純子(岡山)

” 安田 裕子(岡山)

” 松本 弘美(岡山)

” 平田 佳子(広島)

” 古里 静世(岡山)

” 妹尾 温子(広島)

” 植田 絃美(広島)

” 小川 千世(岡山)

” 穴戸 尚子(岡山)

” 黒本 範江(広島)

” 長安 信子(広島)

” 金中美由起(岡山)

” 中川しのぶ(広島)

●メゾソプラノ・アルト

正会員 矢内 淑子(岡山)

” 加治 郷子(岡山)

準会員 小野 容子(岡山)

” 友保 鏡子(岡山)

” 藤井 美雪(広島)

” 長尾 節子(岡山)

” 守時 浩美(岡山)

準会員 名古屋明美(岡山)

” 桑田 昭子(広島)

” 種田 幸子(岡山)

” 雪吉 恵子(岡山)

” 寺尾 美穂(岡山)

●テノール

正会員 近藤 安个(岡山)

” 日高 好一(広島)

準会員 中村 芳弘(岡山)

●バリトン

正会員 大原 正義(岡山)

” 黒岩 悟(岡山)

” 吉田 易真(岡山)

” 奥田 誠(広島)

●バス

正会員 菅谷 省三(岡山)

” 秋山 啓(岡山)

●関係ピアニスト

森田美智子(岡山)

笹岡あおい(岡山)

青木 俊子(岡山)

来山 千晴(広島)

難波 正明(岡山)

小野 文子(岡山)

事務局 〒703 岡山市山崎312-85 TEL.0862(76)1337 玉垣夫規子

音楽は心の言葉

三キ楽器は心のふれあいを大切にします。

ヤマハピアノ教室・ヤマハエレクトーン教室

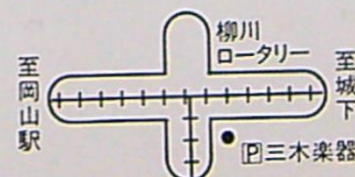
講師募集

YAMAHA PIANO

あなたの大切なピアノの健康診断、調整 定期調律はおまかせ下さい。

(株)三キ楽器センター

〒700 岡山市中山下1丁目1番38号
TEL (0862)31-1358(代)



Märchen Shop

Milte

女の子へのプレゼント
困ったらミルテへいらっしやい
彼女にピッタリのアクセサリー
いっしょにさがしましょう
そして、カーテンの奥では
ちょっぴり夢と希望を売っています。

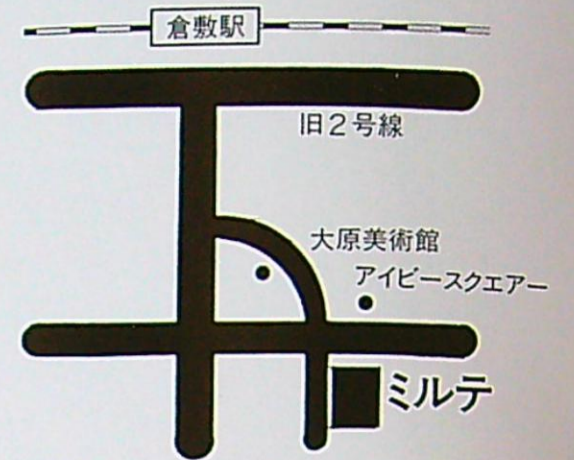
「とっても気まぐれな私。でも、大好きな雨の日はきっとほがらかにいると思います。」 店長 大西あつ子

グループ ミルテ

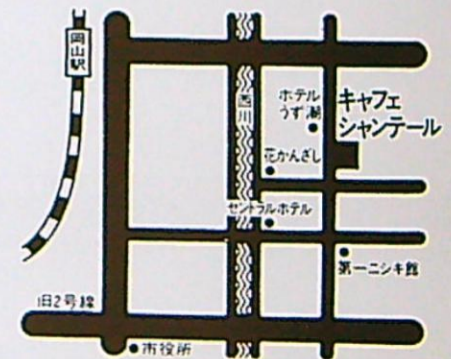
café
hanter

静けさをおもとめですか？
それとも くつろぎ……
おいしいワイン、こいきな料理、
ハーブティーの香り
ひとりで唄うピアノ
そしてシェフの笑顔が待っています。

「あなたにとって大切なのは、おしゃべり？ 時間？ それとも……。」 シェフ 神田千冬



■ 営業時間 AM10:00~PM7:00
■ 占い PM2:00~PM7:00〈必予約〉
■ 定休日……月曜日
倉敷市船倉町1253-1 ロースガーデン1F
PHONE (0864)23-2107 〒710



■ 営業時間 PM5:00~AM1:00
■ 定休日……木曜日
岡山市田町1丁目5-13
PHONE (0862)24-0348

贈答にしろの味

名加塩むし鰯魚団

さわらのみそ漬 まいかりの酢漬 瀬戸の吹よせ

マスカット ヤーリー 岡山白桃 志法



志ほや

岡山市表町1の7の65 ☎32-1288

倉敷市玉島勇崎 ☎8-0411

月いつまでもいい音で…月

竹原洋ピアノ調律所

〈社団法人日本ピアノ調律師協会会員〉

岡山市鞆169-13 ☎(0862) 73-0405

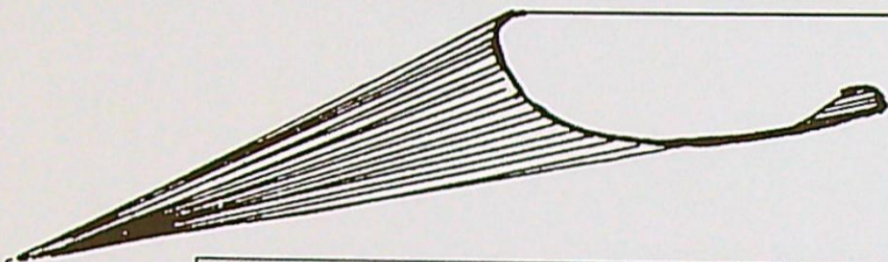


オペラのあとは素敵なお食事を……
おしゃれなレストラン

ウイステリア

株式会社 倉敷国際ホテル

大原美術館隣 TEL (0864)22-5141 倉敷市中央1丁目1番44号



Autum-Winter Collection 87-88

さりげなく個性的に。

◀ KATAYAMA

婦人服飾カタヤマ

駅前本店	岡山市駅前町1-7-22	(0862)22-6509
一番街店	岡山市駅元町地下一番街	(0862)32-9307
フロムニル	岡山市駅元町地下一番街	(0862)32-3461
ブティックカタヤマ	岡山市表町1-9-63	(0862)25-2737
カタヤマジョリー	岡山市中山下1-10-30	(0862)23-0526

ピアノ調律・修理・販売

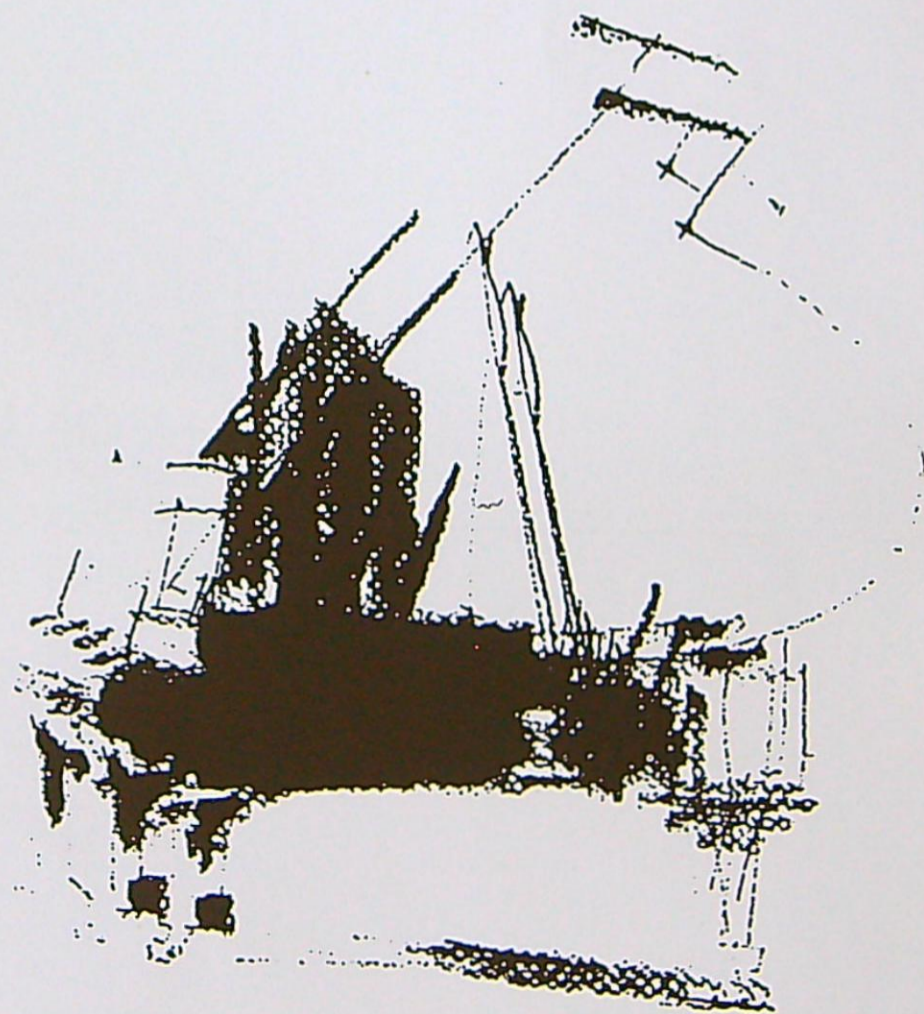
社団法人 日本ピアノ調律師協会会員

窪ピアノ調律所

調律師 窪 秀隆

将来調律師になりたい方、御相談に応じます。不要ピアノの買取りも致します。

岡山市牟佐1084-1 TEL (0862)29-3051



ちよっぴりぜいたくなおいしさおとどけます。



西洋菓子工房
ふじわら

FUJIWARA
395. SASAKI KURASHIKI CITY
PHONE: 0864-25-0527



ワイン・ビールを飲みながら
地中海料理の前菜で楽しんでいただけるよう
1階が変わりました。

前菜 (200~500円)

メニュー (テリース
コリネ
イカのスマ煮スペイン風
サラダ
グラタン)

御気軽に御利用下さい

もちろん、ケーキ、コーヒーの方も大歓迎です

落ちついてお食事をなさりたい方は

お2階をおすすめします

ラ・リヴィエラ

岡山市中山下2-3-45
Phone: (0862)22-7226
24-6677

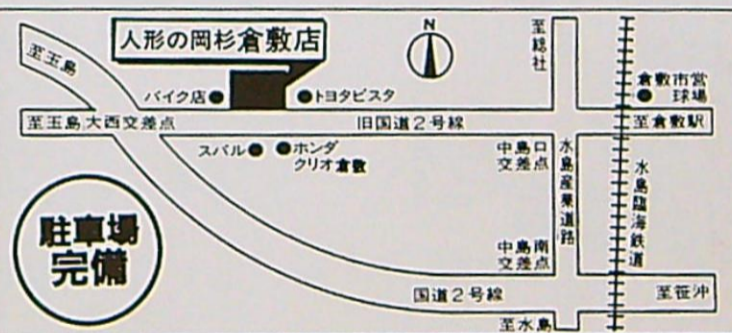
■営業時間/AM11:00~PM11:00
■定休日/毎週木曜日
但し、祭日とその前日は営業

《いいものだけをお届けして120年》

人形の岡杉

倉敷店 / 倉敷市中島 ☎(0864)65-0038

本店 / 岡山市中山下1-2-8 ☎(0862)25-3955(代)
洲崎店 / 岡山市福浜西町4-10 ☎(0862)64-1481(代)
米子店 / 米子市岡三柳220-1 ☎(0859)33-3955(代)



駐車場
完備

スイス風 洋菓子

洋菓子・喫茶

カトリオン

☎ 0862-22-1806

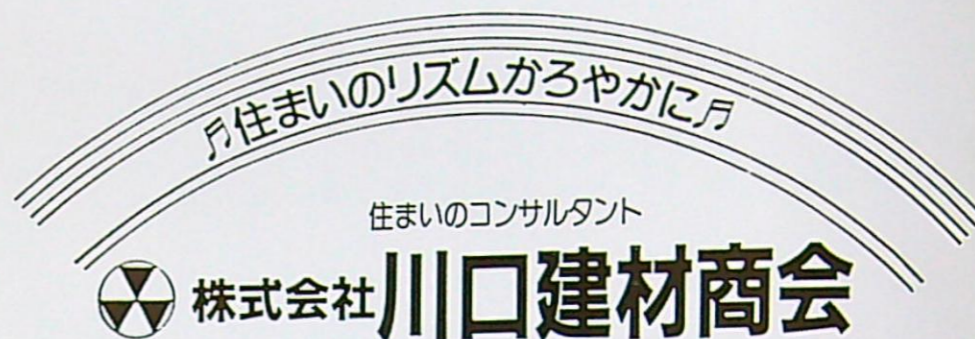
洋菓子 カトリオン

岡山市富田町1-6-13

責任者 小橋一太



増改築



住まいのコンサルタント

株式会社 **川口建材商会**

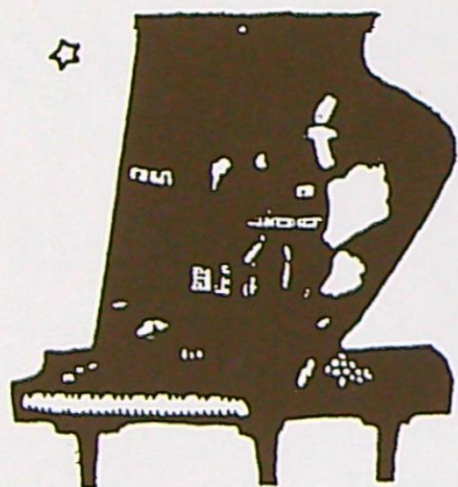
本社展示場/岡山市柳町1-12-22 ☎22-7592・31-0552 営業所/岡山市桑田町3-10 (郵便貯金会館前南入り) ☎25-0971代

☎(0862)25-0971

木 鯨 舎

倉敷市船倉町1253-1 ローズガーデンビル1F

TEL (0864) 22-7324



お嫁にいくときもいっしょに

ヤマハピアノ

出合い、いろいろ。豊かさ、いろいろ。
株式会社
ヤマハプランズ

倉敷営業所

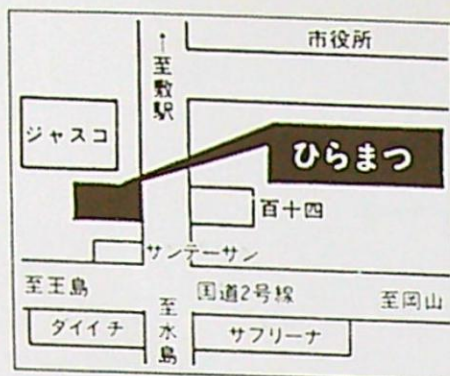
倉敷市幸町1の40
(明治生命幸町ビル2F)

☎(0864) 24-8558~9

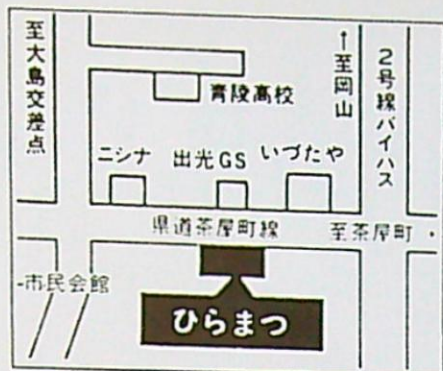
アサヒ美粧院

倉敷市鶴形1丁目2-29

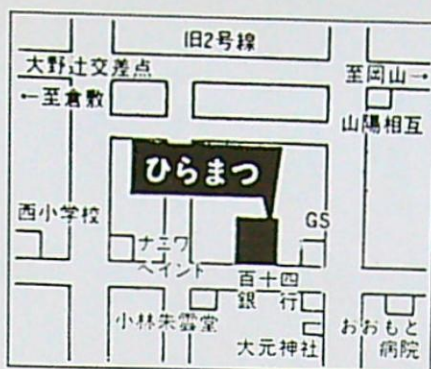
TEL (0864) 22-1391



- 倉敷笹沖店(メガネ・時計・貴金属)
倉敷市笹沖1261-5 ☎(0864)21-1010代
朝10時から夜9時まで営業



- 倉敷羽島店(メガネ専門)
倉敷市羽島720-2 ☎(0864)25-1010代
朝10時から夜8時まで営業



- 岡山店(メガネ専門)
岡山市大元上町12-11 ☎(0862)44-1010代
朝10時から夜8時まで営業

ひらまつ

帽子 and ファッショングッズ

遊び心にラブコール

LEADENS

(旧田中製帽株)

株式会社 リーデンスタナカ

本社 岡山県倉敷市西阿知町85-1
〒710 PHONE (0864)65-2121(代表)
FAX (0864)65-4371
東京営業所 東京都台東区三筋1丁目6-13
企画室 PHONE (03)862-4005(代表)
〒111 FAX (03)862-4007

“ありがとう”の言葉を大切にしたい店

—— お客様の喜び…それが私達の喜びです ——

電気製品の御相談は

株式会社 難波電機店

本店・小溝 ☎65-3076(代) 水島店 ☎48-6195 連島店 ☎48-4072

笹沖薬局

倉敷市笹沖 390-1

TEL (0864) 26-7540

(有)富永調剤薬局 代表取締役 富永 護

杉田洋裁店

倉敷市川西町15-16

TEL (0864) 23-0624

花

日本全国へ世界へ花が贈れる店
便利な花とみどりのギフト券もどうぞ

(有)

花とみどりの花店

〒710 本店 倉敷市阿知3丁目8-8(一番街)
電話(0864)22-0888(代)
// 22-0887(ファクシミリ専用)

〒710 支店 倉敷市阿知2丁目(センター街)
電話(0864)24-3372

美容室 南光

倉敷市笹沖302

TEL (0864) 23-1417

焼きたてのパン・洋菓子・和菓子



BREAD & CAKE

オープンフレッシュ

繁栄堂

倉敷市西富井1074
☎(0864) 22-3780

前島外科内科^{医院}

院長 前島 皎仁

岡山市西市560-7 TEL 0862(41)0032(代)

多田皮膚科医院

多田 廣 嗣

〒710 倉敷市笹沖390-1

川上歯科医院

川上 恒 徳

倉敷市沖新町90-1 大高ビル2F TEL (0864) 21-7788

おくとみ内科医院

倉敷市沖新町37-21 TEL(0864) 22-5858

感謝で迎えた100周年



声楽家・萱岡美津栄。

聴衆をプッチーニの世界へ誘う
確かな歌唱力。
そしていま、確かな接着力で
ストラックス・スカートのすそ上げをする
スピーダー。



すそあげテラ。
スピーダー®

発売元 島田商事株式会社

大阪・東京・岐阜・福山・児島・枚方

YAMAHA GRAND PIANO

グランドには、翼がある。

音楽表現の空を、より高く翔けるための。

G2A/G3A/G5A

マイルドで深みのある音の艶、バランスのよい優雅な響き。新発売のGシリーズ。

C3A/C5A/C7A

ブリリアントで研ぎ澄まされた音色美、あふれる色彩感。Cシリーズ。



YAMAHA
GRAND
PIANOS

(株)太田洋行ピアノ シティ

岡山市表町1-4-58 TEL(0862)24-5331



気持、くつきり。

天満屋の商品券

先さまにショッピングの楽しさをお贈りください。北海道から
沖縄まで、全国のグループ店でもご利用いただけます。

ご予算に合わせて10種類、500円券から100,000円券まで各種
調整いたします。●お求めは1階〈商品券カウンター〉でどうぞ。

天
岡山・表町
天満屋

